



カセサート大学

Kasetsart University

タイ王国



●学部学生 約51,000人 ●大学院生 約12,000人 ●教職員 約9,700人

ホームページ <http://www.ku.ac.th>

交流協定締結年月日：1988年8月25日 主管学部：農学部



水産学部前での集合写真



カンペーンセンキャンパスでの出張講義
農学部土壤科学学科



食品科学開発研究所の55周年記念式典
(中央はカセサート大学学長)

国際交流の特色

タイで最初の農科大学として1943年に創立。首都バンコクのメインキャンパスをはじめ計4つのキャンパスがあり、30以上の研究施設を持つタイ有数の総合大学で、最も権威のある大学の一つです。卒業生は2003年に10万人を超える、農学、水産学、工学、社会科学及び経済学の分野でタイの中心的な役割を担っています。また、当大学からは農学部を中心に教員・研究者、国費・私費留学生及び短期留学生を数多く受け入れています。特に、農学・農産学・水産学部及び食品科学開発研究所と本学農学部との交流が盛んです。

交流実績（令和4年度～令和6年度）

受入・派遣	年度	R4	R5	R6
学生の受入		1	0	2
学生の派遣		0	1	0
研究者・職員の受入		1	3	0
研究者・職員の派遣		2	4	0
オンライン交流参加者（本学）		0	0	3
オンライン交流参加者（相手機関）		0	0	2



水産学部での研究打ち合わせ

教員からの声

カセサート大学からは、過去多くの学生が本学農学部大学院に留学してきており、その中で帰国後に母校カセサート大学で教員になられた方も多いおられます。香川大学農学部とは、主に、水産学部、農産学部、農学部（バンケンキャンパスとカンペーンセンキャンパス）、食品科学開発研究所などを中心に様々な学術分野交流しています。

海洋科学分野では、カセサート大学水産学部との間で活発に研究交流を続けてきました。本学部教員がカセサート大学に頻繁に出掛けて現地での調査を行い、またカセサート大学からも教員や大学院生が本学農学部に数週間から数か月滞在し、タイ湾の環境研究や香川県沿岸のヤコウチュウや藻場の研究を行なっています。

農学部教授 多田邦尚・山口一岩

学生からの声

植物プランクトンの培養実験のため水産学部海洋環境科学研究室に3か月間留学しました。受け入れ教員が香川大学農学部の卒業生であり、快く受け入れてくださいました。初めは、海外で研究活動を一人で行う事に不安を感じていましたが、先生や研究室のメンバーが実験の準備から設置まで手厚くサポートしてくださいましたおかげで無事研究を進めることができました。また、先生に進捗報告をしたり、研究室のメンバーと議論をしたりする事で専門分野に関する知識を英語で学ぶことができ、自分の意見や考えを英語で表現できるようになったと思います。さらに、研究活動以外にも現場観測に参加させていただいたり、研究所や他大学の研究室を訪問したりなど貴重な経験をさせていただき、日本とタイの海洋環境の違いを感じ、学ぶことができました。3か月間タイで学んだ経験を活かして将来は、海外で活躍できる人材になれるように今後も頑張りたいと思います。

修士課程 松崎菜央